
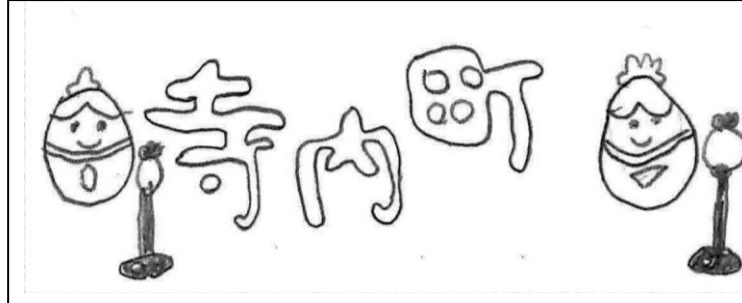


今回の瓦版は、会員以外の世帯にも  
配布させていただいています！

\* 瓦版は、3月・7月・11月の年3回の発行です。

\* 本瓦版(pdfファイル)は、ホームページ「富田林寺内町の探訪」、「じないまち交流館」からダウンロードすることもできます。


第69号 発行・編集：富田林寺内町をまもり・そだてる会/じないまち交流館 富田林市富田林町9-29(富田林市立 じないまち交流館) 平成30年03月25日 (1)

JINAIMACHI KAWARABAN Vol. 69

# 瓦版 / 69号

題字 / しまだ りょう 鳥田 遼さん 10歳 (一里山町)

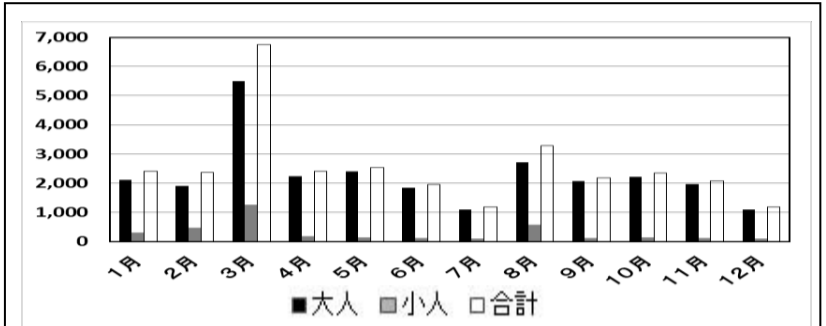


## 第11回じないまち交流館来館者アンケート

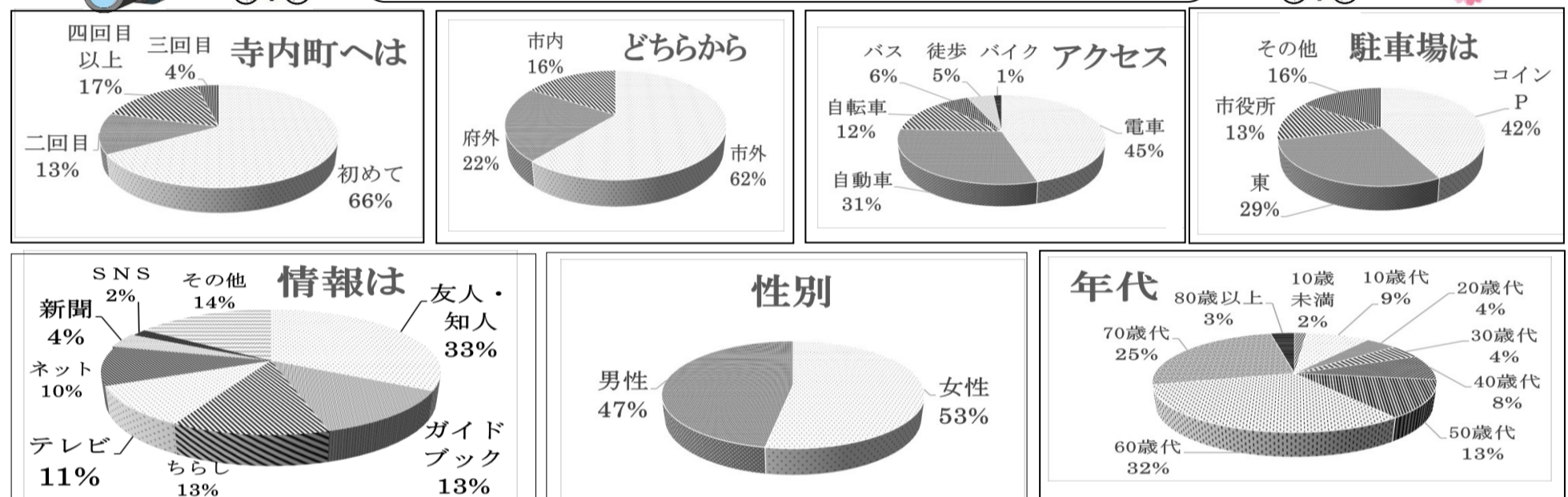
平成29年 交流館入館者数



★アンケート調査方法★  
 期間：平成29年1月7日～平成29年12月27日  
 収集方法：従来のアンケート用紙ではなく、市施設共通に使用することになったアンケート用紙を平成28年1月以来設置。記入後回収箱に投函してもらう。  
 掲載項目：アンケート項目の内、従来と共通する項目を中心に本瓦版用として掲載。  
 回答数：208人 《(参考)平成28年：304人》  
 総入館者数：30,713人 《(参考)平成28年：33,536人》  
 (入館者数が多い3月は「雛めぐり」のイベントが行われた月です。)



### 平成29年1月～12月の来館者アンケート集計結果



### ★ご意見・ご感想★ (各ご意見・ご感想の最後の「9/3」等は記入された日付です。)

- ◆◆「じないまち」に足りないもの、あればいいと思うものは？
- 第1位：食事のできるお店がもっとあれば。(全回答数128件中53件=41.4%)
  - 第2位：まちの歩き方の案内がもっとあれば。(全回答数128件中43件=33.6%)
  - 第3位：交通の便がもっと便利になれば。(全回答数128件中17件=13.3%)
- 以上は選択回答(上記3択と「その他」)。以下は「その他」に記入された自由意見。
- 【20歳代】●スタンプラリーがあればやりたい。旧家ツアーや町の切絵ツアーなど。9/3
  - 【30歳代】●閑静な雰囲気は残しつつ、飲食・雑貨店。お店の位置が分かる地図。観光案内所で頂いた地図で道に迷ってしまいました。3/19
  - 交通がもっと便利になれば。三国ヶ丘駅から、距離の割に、乗換えが大変でした。7/22
  - 【40歳代】●駐車場がもっとあれば来やすい。歩き方の案内もあれば。8/13
  - お土産屋さんがあちこちにできればいいと思う。11/10
  - 【50歳代】●よく着物の催しがあるので、着物を着換える場所を提供してほしい。1/17
  - 食事のできる店の案内マップ。旧宅はマップにあるが、お店は載っていない。4/22
  - 近隣の駅にも寺内町のマップを置いてください。12/22
  - 【60歳代】●町内に駐車場の案内がほしい。3/14
  - 交流館への道案内がほしい。4/11 ●富田林西口駅から寺内町への案内もほしい。5/19
  - 地図に旧家の看板の番号が書かれていれどと思いました。6/11
  - 【70歳代】●金剛地区方面から来たが、レインボースの便数が少ないことにびっくり。駅北口バス停付近に寺内町の案内がほとんどない。3/25
  - 歩行がづらい人には角々にイスがあれば助かる。4/19
  - モデルコースの設定と見て欲しいポイントの地図への明示。4/20
  - 見学できる旧家ももっとあるとよい。9/15
- ◆◆「じないまち」の感想、「じないまち」をもっと多くの人に好きになってもらうには？
- 【10歳代】●とても静かでいい町です。なぜこんなに古い家などが残っているか知りたい。5/7
  - 色々な雑貨屋さんがあって楽しかった。お店の方達も優しい方ばかりで良かった。7/28
  - 寺内町の歴史が皆に知られるようPR。昔の生活が解るようなジオラマ等の制作。8/9
  - 【20歳代】●落ち着いた良い雰囲気の町ですね。ブラブラ歩いているだけで楽しいです。3/15
  - 以前、大阪芸大の授業で近くに住んでいた。5、6年ぶりにどんな風に変ったか見てみたくなって東京から来た。以前と変わらず静かでよい。寺内町はこの方針でいきます！というのがもっと明確にわかるとよい。きれいにし過ぎると江戸時代感がなくなりそう。9/3
  - 【30歳代】●よく鶯の湯に来ていたのですが、近くにこんなに素敵な所があってビックリ。4/29
  - 【40歳代】●歴史を学び、古い町並みを歩いていると旅している気分ですごく良い。2/26
  - 安心して観光できるようにしてほしい。危なくて、もう来ない。5/3
  - お店の方々がとても親切でやさしかったです。ぜひまた来たいです。6/18
  - 店にもっと入りやすそうな雰囲気があればよい。町並みは魅力的なのにもったいない。8/13
  - 【50歳代】●あまり商業化せず、今のままがいいと思います。また来てみたいです。5/4
  - 交流館や展望広場などちょっと休める施設があり、大変助かりました。(9/18)
  - 【60歳代】●寺内町が広範囲に整えられているのに驚きました。静けさがいいですね。5/19

- 20年ほど前の教え子が、富田林出身で、町並み保存のことに誇りを持っていたことが印象に残っています。全国の寺内町どうしのネットワークってあるのでしょうか。8/26
  - 路上駐車が多すぎる。駐車看板はないが、無余地駐禁にあたると思われる。もしその法令を知らないのであれば、その旨の掲示物で告知が必要では？9/2
  - 20年程前に来た時はたいしたことないと思っていたが、最近、他県の友達から「寺内町って素晴らしい所ネ」と言われ、「良かったら案内するネ」と約束。今回2回目に来てみて、エッコンな良い所だったのとびっくり。次回は是非友達と一緒にしたい。10/20
  - 【70歳代】●昔、幼稚園、高校と慣れ親しんだ町がとても有意義に変わってうれしいです。また来ます。7/5
- ◆◆最後に、ここ「じないまち交流館」についても、感想やご意見をお聞かせください。
- 【10歳未満】●(手塚型燈路手作りワークショップで)つくってたのしかったです。(8/11)
  - 【10歳代】●すずしくて、すずかで、自動はんばいきもあってよかった。5/20
  - とってもきもちよくておちついた。7/20
  - すごくお庭もキレイで、展示作品も可愛くて、写真映えしました！8/18
  - 富田林のことがよくわかりました。9/23
  - きれいで、パンがたべられるところがいいとおもう。10/21
  - 【20歳代】●木の良い匂いがすごく良いです。3/15
  - 歴史がよく分かるし、涼しいし、とても好きな場所です。8/24
  - 【30歳代】●ゆるーくて、のんびり気さくなところがいい。もう一カ所の寺内町センターの方は少しこわかったです。ここは明るくて、木の感じやスタッフさんもステキです。4/29
  - 【40歳代】●頂いた手書きの地図がとってもわかりやすく、役に立つ情報満載で、ふらっと交流館によってよかったです。涼しくてのんびりさせて頂きました。7/22
  - 【50歳代】●手書きの案内地図を見ながら色々説明してもらい、迷うことなく行けました。今日はありがとうございました。3/25
  - ゆっくり休憩が出来ました。軽食があればよいな～と思いました。5/4
  - 駅前観光案内所で地図をもらって寺内町を歩きましたが、まずこちらに寄せてもらわなければならないと思います。5/4
  - 暑い時期で涼しい朝の時間帯に来たので、お店がどこも開いてなかったけれど、ここで休めてほっとしました。木のおいがして冷房が効いていてGood!! 8/12
  - 案内板等でもっと交流館に行きやすくしてください。12/22
  - 【60歳代】●このガイドさんから全体の説明があったので、町廻りが楽しめました。2/17
  - 疲れた足を休めるからとてもよい。寺内町紹介ビデオはとてもよくできている。ビデオをリメイクして画面をきれいにすればもっとよい。3/3
  - ボランティアガイドさんの説明が良かった。9/10
  - 富田林駅から少し離れるだけで、このような静かな場所があり、心安らぎます。6/4
  - ここは、交流館であるとともに、ガイドセンターであることも知らせてほしい。9/15
  - 歩いた後ゆっくり休めたいができてよかった。希望される方には、一定時間ごとにガイドさんを割り当てることが出来たら、寺内町のことをもっと知ってもらえて素晴らしい。10/17
  - 親切な対応有難うございました。素晴らしい施設です。12/20



富田林寺内町 来訪者 歓迎キャンペーン

こんにちは! 笑顔であいさつ 歓迎を

まもり・そだてる会活動報告

月	日	会議名	内容
11	16	理事会	・きり絵カレンダーサイズのアンケート結果報告 ・10/21中止の会員見学会の件、H30/3/18高取方面 ・H30/1/13第10回新春初鍋めぐりのスタッフの件 ・H30年度部会構成案、連絡協議会総会議案書
	26	事業部会	・来年度は「事業親睦部会」。燈路・月見・見学会を担当
	2	企画部会	・伝建物保存修理推進に関する見学会(南会所・北会所)
	3	富田林寺内町連絡協議会結成総会	
12	7	企画部会	・連絡協議会結成総会の内容等を伝える「機関紙」の発行 ・「(仮)寺内町空き家バンク」の設立、他
	14	役員会	・瓦版68号発行 ・企画部会報告:来年度理事研修会、「(仮)空き家バンク」、 「(仮)保存修理事業基金」、指定管理制度検討報告、他
1	18	役員会	・H30年度総会案:5/20(日)、きらめき創造館 ・H30年度部会構成案
	28	事業部会	・じないまち燈路関係の備品・消耗品の棚卸、他
2	8	役員会	・雛めぐり応援スタッフ ・H30年度事業計画案 ・H30年度総会案(会則改正案、部会構成案) ・次期指定管理運営イメージ、人員体制・業務内容
	22	理事会	・(2/8役員会と同じ内容)
3	3	企画部会	・伝建物保存修理推進に関する見学会(富山・一里山)
	6	広報部会	・瓦版69号確認・瓦版70号原稿の件

寺内町、食べある記(6)  
「おいしい店の紹介」

今回は「八町茶屋」さんを訪問しました。

(6)八町茶屋  
このお店は交流館の目の前にあるそば屋さんです。

一般的なお店として、関東は「そば文化」、関西は「うどん文化」と言われています。

蕎麦春秋という雑誌(富田林中央図書館で保管されている)があり、その中に出てくるお店は長野県を含めた中部、関東、東北がほとんどを占めています。

たとえば、落語の有名な「時そば」は関東の話ですが、関西では「うどん」になっています。

このお店は富田林寺内町で「そば」のお店としてテレビでも取り上げられたことがある数少ない関西のそば屋だと思っています。

店主は「川谷勉」さんとおっしゃる好々爺さんです。

店主の川谷さんには寺内町の四季物語の一つである「初鍋めぐり」で交流館が出品する「ぼたんなべ」の主役である「猪肉」の調達に大変なご助力を頂いています。

お店の開店日は平成20年9月で、休業日は月曜日です。営業時間は午前11時から午後3時までです。

また、寺内町を選ばれた理由はこの町は昔賑わった町であることに加えて、この町にこだわった料理の食事をこの町にこだわったお店のメニューは

そばのメニューは

- 赤ねこ餅 ¥750
- 甘ねこ餅 ¥300
- (持ち帰り) ¥450
- お粥 ¥500

そばの一番人気メニューは「そばと赤ねこ餅」のセットです。人気の理由は赤ねこ餅がいっしょに食べても胃の負担がならず、歯にも引つかからず、のどにもつもらず、サクサク切れてお腹にやさしいからです。

食材に対しては次のようなこだわりを持っており、町で採れたものを活用しています。

そば粉はそば街道の有る町の山形県寒河江市より八町茶屋専用の割合で調合された「デワカオリ」製粉を使用していること。

赤ねこ餅は杵でお餅をついて仕上げていること。

美味しい料理を作るコツについて質問すると「本物の素材の使用」「手作り」という答えが返ってきました。

店主の川谷さんは昭和58年12月に川田屋(甘山にあるねこ餅)をオープンされ、赤ねこ餅を作り続けて60年、未だ完成せず迷う毎日だそう、大切にしていることは「自然の素材を使用すること」と「そばと赤ねこ餅」のセットを注視しました。

昔、評判のそば屋で、以下の順番でそばを食べると本当のそばの味が解ると言われまして、その言葉に思い出し食べてみる事にしました。

①なにもつけずに少し食べる  
②塩を少しつけて少し食べる  
③つゆに少しつけて残りを全部食べる

期待を込めて右の順番で食べてみました。しっかりと歯ごたえと、そばの香りが鼻から抜ける感じがして非常に美味しかったです。

2、3枚は食べられると思います。

次に赤ねこ餅を頂きました。歯にも引つかからず、のどにもつもらず、サクサク切れてこのお餅も2、3人前食べることが出来ると思います。

美味しい物を食べ、楽しい時間を過ごさせて頂いたことに感謝いたします。

ありがとうございました。

(広報部会 田中新之助)

☆交流館だより☆  
◎ギャラリー展示予定

- 四月一日～十五日 陶工房ほり 陶芸作品展
- 四月十七日～三十日 青柳栄子 書道展
- 五月二日～十三日 遊墨会 水墨画展
- 五月十五日～三十一日 水谷一美 蒲鉾板絵・陶芸品展
- 六月一日～三十日 リアルアート 水彩画展
- 七月三日～三十一日 南華会 書道作品展

「寺内町四季物語二〇一八「冬」第十回 初鍋めぐり」報告  
九年連続一位達成!!

寒波が襲来し、金剛山もうつすらと雪化粧をして、寒さが一段と厳しくなりました。一月十三日(土)、鍋めぐり(主催)四季物語実行委員会が開催され、寺内町には約三、三〇〇人(主催者発表)の来訪者がありました。当日は早朝から晴れていましたが、あまりの寒さに来訪者の人数も昨年の三、八〇〇人よりもやや少ない様子でした。

地域の住民の皆様や団体の皆様も色々な種類(ぜんざい、伊勢海老汁、きつねうどん、おでん、中華そば等)の鍋を出店しておられました。

当会では例年通り皆様から好評を得ている「ぼたん鍋」を出店しました。猪肉の確保には、ここ数年、八町茶屋さんには大変ご尽力を頂いています。又、交流館の職員さんには、前日からの仕込み、当日の味付け等で大変活躍してもらいました。お陰様で今年もまた「ベストオブ鍋」に選ばれました。皆様のご支援・ご協力ありがとうございました。

(広報部会)

「寺内町四季物語二〇一八「春」第十二回 雛めぐり」報告

今年の雛めぐり(主催)四季物語実行委員会では三月十日(土)、十一日(日)に開催され、寺内町には二日間約一六、五〇〇人(主催者発表)の来訪者がありました。前日の雨模様から一転して、初日、二日目共に素晴らしい青空に恵まれました。

寺内町の民家や商店、町角などの100箇所程の所には春の花と共にお雛様が飾られ、多数の来訪者が「お雛様」「春の花」等を見物しながら散策され、活気に満ちた二日間となりました。

交流館の前では、綺麗に着飾った和服姿の子供達や若いお母さんが沢山見受けられました。

交流館では例年通り「じないまちカフェ」を出店しました。寺内町の中では「ええもん」がエスタ「伝統工芸品展」「お茶会」「酒蔵ライブ」等が開催されました。

「お雛様」「春の花」を飾って頂いた地域の皆様、参画・運営などに携わって頂いた多くの皆様のご支援・ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

(広報部会)



そばと赤ねこ餅 店主の川谷さん 店内の様子 店内の様子 お店の入口



私は、できるだけ毎日散歩をするようにしています。

寺内町を歩くと、古い町並みが残っています。新しい家が建つていたり、新しい家が見受けられます。

最近、週に二度ぐらいは寺内町から宮の美具久留御魂神社方面へ出かけています。

寺内町から旧巡礼街道沿いに住宅街や田畑等を見ながら約2キロ歩いて神社に到着します。

下拝殿手前の右側には奉賛芳名板があり、富田林町奉賛会の名板も見られます。

下拝殿奥の16段の石段を上ると小さな鳥居があり、さらに70段の石段を上って上拝殿に着きます。

本殿にお参りして、右横の参道を下り稲荷神社の前を通って本殿背後の神体山である裏山へと参道を登ります。裏山には4基からなる古墳群があります。第1号墳の前を通り山を下って上拝殿に戻ります。

上拝殿の左側に富田林青年団が奉納した石柱が建っています。正面には「八紘一宇」右側面には「奉納皇紀二千六百年奉祝記念 富田林青年団」また裏面には「昭和十五年十一月十一日」の奉納年月日等が刻まれています。

当時の国情や富田林青年団が秋祭りにだんじりを曳いて宮入りした光景が思い浮かびます。

住宅街や田畑の変化を見ながら、また季節の移り変わり等を感じながら散歩を楽しんでいます。

(富山町 和田幸雄)

編集雑感

広報部会  
部長 中井隆洋  
副部長 田中新之助  
委員 大塚健治  
委員 和田幸雄  
委員 和田孝雄  
委員 井上正勝  
(順不同)